

愛媛大学

# DS研究セミナー

## 高品質なテキスト生成:最小 Bayesリスク復号から事例ベース意思決定理論に基づく復号まで

大規模言語モデルによるテキスト生成は、いまや、日常的な対話から専門的な文書作成まで、幅広い場面で活用されています。こうしたモデルから望ましい回答を安定して引き出すには、モデルと出力テキストとをつなぐ「復号（デコーディング）」と呼ばれるテキスト生成アルゴリズムの設計が重要です。本講演では、高品質なテキスト生成を可能とする「最小Bayesリスク復号」について基礎から最近の発展までを概観するとともに、新たなテキスト生成の方向性である「事例ベース意思決定理論に基づく復号」について紹介します。

愛媛大学データサイエンスセンター(CDSE)は、AI・統計解析・機械学習等の広義でのデータサイエンスと接点のある研究者、実務家、教育家、教育者を学内外から招聘し、講演していただくデータサイエンスセミナーを開催していきます。

参加無料

開催日時

2026年4月27日 月  
16:30～18:00

開催方法

オンライン定員300名  
(Zoom・Youtube 同時配信)

申込締切

2026年4月24日 金 13:00

申込先



事前申し込み制となっております。二次元コードまたは下記URLよりお申込みください。

<https://forms.gle/Z8MrkW6pQ7zjmMxH7>

講演者

NTTコミュニケーション科学基礎研究所

出口 祥之 氏



資料は事前配布のみです。後日の配布は致しませんのでご了承ください。  
アーカイブ視聴はございません。当日の配信のみとなっておりますのでご了承ください。

主催

愛媛大学デジタル情報人材育成機構データサイエンスセンター

お問合せ先：愛媛大学デジタル情報人材育成機構データサイエンスセンター E-mail: [cdse@stu.ehime-u.ac.jp](mailto:cdse@stu.ehime-u.ac.jp)

